

かてて! とは…

筑豊の方言で
「なかまに入れて～」という意味です。
子どもたちは、「かあてえて～!」と
言いながら、あそびの輪に入っていきます。

子育てについての情報がほしい
引っ越してきたばかりで、何もわからない。
同じくらいの年齢の子と遊ばせたい。
とにかく、だれかと大人と話がしたい。
そんな親子たちが集まって
筑豊子育てネットワークが起ちあがった
のは1997年のこと。

男女共同参画推進センターサクスで
毎週木曜日に開催されていた
子育てサロン「かててひろば」では
たくさんの子育て仲間が集まりました。

現在は
「毎日がかててひろば」という思いから
庄内と穂波の子育て支援センターを
市から事業委託を受け運営をしています。

24時間 365日の子育てを体験してきた
ママたちがスタッフです。
同じ子育て仲間だからこそ
わかりあえるキモチを大切にしたい。
ときには迷惑をかけあったり
ときには小さな喜びをわかちあったり…。

「うちの子も、よその子も」を合い言葉に
一緒に子育てしましょう♪

しょうない 庄内子育て支援センター

〒820-0101
飯塚市綱分 791-4
TEL&FAX 0948-82-0089
shounai-kosodate@aka.gmob.jp



ほなみ 穂波子育て支援センター

〒820-0083
飯塚市秋松 408
TEL&FAX 0948-21-0066
honami.kosodate@gmail.com



筑豊子育てネットワーク
かてて!



私たちのこと

子育て真っ最中の母親たちが、孤独になりにちな子育て環境を少しでも改善していこうと1997年に立ち上げた。毎週木曜日の子育てサロン「かててひろば」を中心に子育て中の母親達が、すべて自分たちでサロンや子育て講座等の準備や企画・運営をしてきたが、現在は、市内に5館あるうちの2館の子育て支援センターの事業委託を受けている。2023年からは飯塚市マタニティ教室と両親学級の運営も開始。

子育てカレンダーと「かてて!通信」を毎月発行。団体や飯塚市子育て支援のHPでの掲載や飯塚市立図書館全館と庄内と穂波の子育て支援センターにも配布している。

各種審議委員会に委員として参画し子育て世代の意見を市政に反映させている。

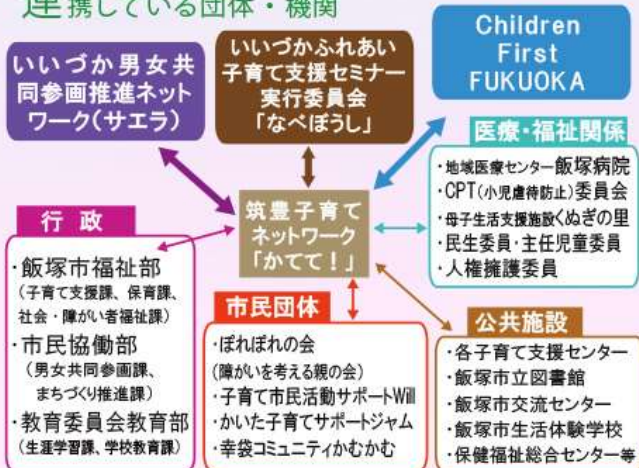
設立年月日

1997年10月1日

年会費

入会金なし 1,200円(100円/月)

連携している団体・機関



子育て支援センターのようす

庄内子育て支援センター



2013年より運営開始。子育てが楽しくなるようなベビーマッサージやプレーパーク、図書館や交流センターとの合同講座や庄内ハーモニーでの出前講座などを開催しています。コロナ禍前の年間利用者総数は約6,000人。2022年度は4,373人。



穂波子育て支援センター

2021より運営開始。リニューアルされた穂波交流センターの2階にあります。庄内と同じく木のおもちゃが多く、絵本も充実しています。親子ヨガやマタニティカフェなども独自に企画。ロケーションが良く、利用者が庄内よりも多い。2022年度5,830人。



「かてて!」が関わった刊行物



障がい児の家族のためのガイドブックは2年おきに改訂。

飯塚市の保健師さん達と協働で作成した1歳児用のリーフレット。

子育て支援講座や推進事業実績

- はじめてのZoom体験講座 2020/11/14(土)
～新しい生活様式での学びにチャレンジ～
講師：相本ゆかりさん 1日2回に分けて開催。
- 谷口たかひささん講演会 2021/11/14(日)
～未来の子どもたちのために今日から始めるSDGs～
- 「絵本と一緒に育つ日々」 2021/5/24(月)
講師：岸谷元美さん(絵本を読む会「ぶらんこ」代表)
- 全国子育てひろば実践交流セミナー in 福岡 2022
2022/12/4(日)
第2分科会「地域子育て支援拠点における障害児等支援の調査研究を踏まえて～子育て家庭の多様なニーズにどう応えるか～」にて実践発表
- 子育て支援センター合同講座 2023/5/13(土)
「小児科医による子育て講座」講師：穂吉秀隆医師
- 庄内図書館合同講座 2023/5/18(木)
「親子DE図書館」講師：庄内図書館スタッフ

